

3つの答練で合格に必要な力を徹底的に鍛え上げる

STEP 1

範囲指定 答練

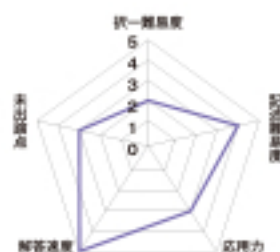
全6回 添削あり!

範囲指定・記述強化型

[択一10問、記述3問
(土地1問、非区分1問、区分1問)]

講座の特長

本試験よりも多い記述問題を解く範囲指定型『スパルタ答練』。限られた時間で解答するための判断力・決断力・時間コントロール術を養います。



STEP 2

直前ファイナル 答練

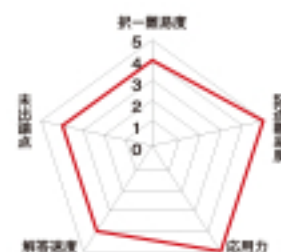
全8回 添削あり!

本試験型

[択一20問、記述2問(土地・建物)]

講座の特長

2時間半で合格点を確保する訓練を徹底的に行います。徹底した分析を基に最近の出題傾向に合わせ、習得必須の基礎から応用論点まで幅広く出題。



STEP 3

最終チェック テスト

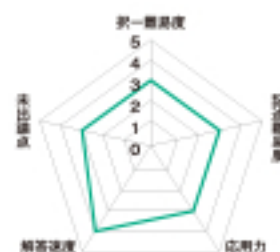
全2回 添削なし(自己採点)

本試験型

[択一20問、記述2問(土地・建物)]

講座の特長

LECで過去に出題した良問を使用し、絶対に習得してもらいたい必須論点を最終確認。典型論点の完全習得を目指します!



多くの受験生が苦手とする、土地の座標値計算をわかりやすく可視化!

建物の重要論点も図表を用いて完全理解!

自分の弱点を知ることにより、重点的に学習が必要部分が明らかになります。また順位もわかるので、自身の奮闘を、モチベーションの向上にもつながります。

毎回、添削者からのアドバイスがあり、自身の克服すべき点が明らかになります。

個人成績表



答案添削

択一、記述、総合ごとに
得点分布がグラフ化され
ており、受験生の中での
自分の位置が一目で
わかります。

作図についても細かく添削。本試験突破に必要な作図のレベルを知ることができます。

総合成績表



肢ごとに重要度ランク付き!!

Aランク (要復習度大): 過去問頻出の論点必ず習得しておかなければなりません。

Bランク (要復習度中): 過去問出題実績はあるが、頻出ではないもの。Aランクを習得し終わった後に見直しましょう。

Cランク (要復習度小): 過去問未出の予想論点。スタッフ・講師が出題を予想した論点です。あなごれません。

合格者の声

⑧ 範囲指定答練は本当にすごい威力を感じました。択一は10問なのですが、記述を3問も解かなければならないスパルタ答練で、通常の2時間30分という制限時間の中、この答練に食らいつくことで一気にスピードと

実力を上げることができたように思います。そして、直前ファイナル答練と全国公開模試は、すごい一言です。LECの答練の記述は本試験にそのまま出てもおかしくないくらい難易度が似通っていました。

30代男性

⑧ 答練では、本試験から大きく外れた問題ではなく、過去問をうまくアレンジしたり、ひねった問題が出てきてとても良かったです。択一や記述の問題も本試験に近い分量の問題が多かったので、時間のペース配分

なども答練で练うことができたと思います。また記述の計算問題が個人的にとっても勉強になったと感じています。LECの答練に出てくる計算問題を身につけておくことで、合格に近づくと感じます。

20代男性

⑧ LECの答練は難易度が本試験と同様か、やや難しくくらいに設定されているため、本試験を想定した訓練として適切だと思いました。また答練の解答・解説がわかりやすく、かつ、重要なポイントが解説の中で整理して記載されているので学習しやすかったです。回数を全部16回あるので、数をこなすことで、時間配分や初見の問題を解くことの経験には十分でした。

50代男性